市民の安全を守る釜石警察署

私たちの身近にある釜石警察署をまとめてみました。

左の写真は釜石警察署です。この警察署は、平成3年に大渡町から新しく嬉石町に新しく建てかえられました。警察署のとなりには免許センターもあり、地域に役立っています。

そして、署内には刑事課や地域課、留置所などがあります。

㊤釜石警察署

警察官の日課は主にパトロールです。パトカーで釜石・大槌地区を毎日パトロールしています。署内にいる人も市民の安全を守るためにがんばっています。

㊤免許センター

㊤パトカー

2年A組　6班

水産技術センター

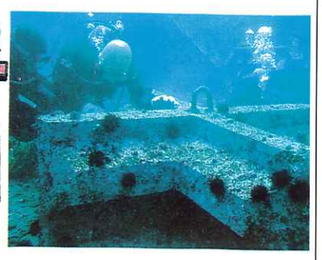
県民に開かれた総合的な試験研究機関として、平成6年4月1日に開所した岩手県水産技術センターは、技術の高度化を通じて、水産業の振興に寄与するため、研究内容の充実に努めています。研究で得られた成果は、年1回開催する成果報告会の他、生産者の要望により、研究者が浜に出かけて報告会を行い、関係者にお知らせしています。

平成14年度から外部委員による水産試験研究評価委員会を設置し、業務の改善に努めています。

組織

所長や副所長のほかに、総務部、企画指導部、水産業普及指導員、漁業資源部、利用加工部、増養殖部、漁場保全部などがあります。

平田ようちえん☆



平田幼稚園の先生に質問してきました。

Q この仕事をしていて楽しいことは？

A 子供の成長を見られること。

Q 大変なことは？

A けがや事故のないように気をつけること。

Q やりがいは？

A 子供のいろんな面を発見できる。

Q 先生になろうと思った理由は？

A 子供が好き。一緒に生活することに興味があった。

編集後記

僕達は、この総合学習を通して、様々な事を学びました。仕事は、決められた時間の中で、精一杯やらなければ、成果は得られないという事を改めて知りました。

僕達は、今回、学んだ事をこれからの生活にいかしていきたいと思います。最後に、今回の情報誌を作成する際、協力して頂いた方々、本当にありがとうございました。

二学年代表　澤田 大樹

僕は今回この情報誌を作ってみて、僕達の学校の周りには、たくさんの建造物があることがわかりました。その事を調べることによって地域について、いろいろと知ることができて楽しかったです。

高木 翔生

今回、自分達の学区について、調べ、今まで知らなかった場所について、自分達も知ることができました。

編集作業は大変でしたが、その分、満足できるものができました。

及川 優海

今回この情報誌を作ってみて、大平中の学区内には、色々な石碑や施設があることに気が付きました。知らない所がたくさんあり、とても良い経験になりました。

高橋 夏之

ぼくは、この情報誌を作ってみて、自分の知らない場所が学区内にあることがわかってとても良い経験になりました。とても良かったです。

佐々木 典成

今回は、みんなとても充実した内容になっていると思いました。この情報誌は、今まで知らなかった所も深く知る事が出来ると思います。

編集の仕事はとても大変でしたが、その分内容が濃くなったと思います。

澁谷 怜菜